



その2

経済産業部

ベンチャープラザ& 特許流通フェア



平成十四年一月二十九日(火)、三十日(水)の二日間、宜野湾市の沖縄コンベンションセンター展示棟で「ベンチャープラザ沖縄二〇〇二」、「特許流通フェアin沖縄」が開催されました。

「ベンチャープラザ沖縄二〇〇二」

独創的なアイデアや他にはない技術で新規事業に挑戦するベンチャー企業は、我が国経済活性化の牽引力として、また、新たな雇用の場として期待されています。

このような観点から、政府としては、ベンチャー企業等新規事業の育成、支援のための各種施策を講じているところであり、「ベンチャープラザ」もその一環として、平成八年度から全国九カ所で開催されています。

今回で六回目の開催となる「ベンチャープラザ沖縄」ですが、「ビジネス」、「特許」、「人材」のそれぞれの出会いをテーマとして、特許庁及び沖縄総合事務局主催の「特許流通フェアin沖縄」、雇用・能力開発機構主催の「人と仕事の交流スペース」との併催事業として取り組んでいます。

「ベンチャープラザ沖縄」の開催にあたっては、昨年八月に出展企業等の募集を開始したところ、県内外から多くの応募があり、審査の結果、次の八者のビジネスプ

ランが選定されました。

レキオス航空(株)

「新しい沖縄の翼」レキオス航空」

(有)あ行

「公衆用携帯電話充電器「ハッピーチャージャー」の販売・設置事業」

(株)トランスポーター

「ペットボトル及びシャンプー容器のリサイクル」

沖縄三共機器製作所

「防水塗料の攪拌に使用する攪拌装置の製造・販売」

シンブルハウス

「壁掛け収納家具システム販売促進」
(有)サイオンコミュニケーションズ

「小規模コールセンター構築支援」

(株)発創プロモート

「次世代キャスター制作販売」

(有)バイオテクノ小祿

「バイオ製品の研究開発・生産販売プロジェクト」

ベンチャープラザ開催当日は、これらの方々、投資家や将来のビジネスパートナーとなる方々に対して、自らのビジネスプランの

プレゼンテーションを行うとともに、個別ブースにおいて商談を行ったり、来場者に対して技術や製品、サービスのPRを行いました。

「ベンチャープラザ全国大会」

また、平成十四年一月二十四日(木)から二十五日(金)の二日間にわたって東京国際フォーラムで開催された「ベンチャーフェア JAPAN2002」(主催:中小企業庁、中小企業総合事業団)において、「第一回ベンチャープラザ全国大会」が同時開催され、沖縄からはレキオス航空(株)、(有)あ行(株)トランスポーター、シンブルハウス、(有)サイオンコミュニケーションズの五社が参加しました。「ベンチャーフェア JAPAN2002」においては、沖縄からの参加者も含め三百社が出展し、二万名を超える来場者を集めました。

【特許流通フェアin沖縄の開催】

我が国産業界の研究成果である特許技術の有効な活用や、大学・試験研究機関等から生まれる研究成果の実用化を図ることは、中小・ベンチャー企業の技術力向上、新規事業の創出に極めて有益なものと期待されております。

このような中、特許庁と沖縄総合事務局では、特許流通施策の一環として、特許・技術の導入を希

望する地域中小・ベンチャー企業とその提供もとである研究機関、大学、企業、さらには特許流通支援機関等とが直接交流する場として「特許流通フェア in 沖縄」を開催しました。

今年で五回目を迎えた「特許流通フェア in 沖縄」では、県内外から特許を保有する企業・機関及び特許流通支援機関の二十七社が出展し、独自の特許技術や特許支援施策をブース形式で紹介しました。また、基調講演会やパネルディスカッションも開催されました。

【基調講演会】

一月二十九日(火)の午前中には、弘田精二特許庁審査業務部長による「ブランドとデザインその新たな創造と保護に向けて」をテーマとした基調講演会が開催されました。講演会場には百三十名の聴講者が詰めかけ、立ち見の方が出るほどでした。

【パネルディスカッション】

一月二十九日(火)の午後には、日本を代表するブランド企業の方々による「二十一世紀のブランド戦略」をテーマとしたパネルディスカッションが行われ、活発な質疑応答が行われました。

また、会場内には、「特許情報

検索体験コーナー」や「特許流通成功事例コーナー」が設置され、来場者は、特許情報をインターネットで検索したり、特許の技術移転で成功した事例パネルを熱心に読まれる姿が見られました。

なお、「ベンチャープラザ沖縄2002」、「特許流通フェア in 沖縄」、「人と仕事の交流スペース」の来場者は、二日間で延べ四千七百名の皆様にご来場いただきました。

特許提供企業・機関
合資会社アイワーク、新井芳雄、
㈱エムアンドエム、沖縄県ファイ
リングシステム事業協同組合、沖

パネルディスカッション

パネリスト

- 奥田 飛功 (ソニー(株)CI室長)
- 奥石 健 ((株)本田技術研究所和光研究所デザイナー)
- 渡久地政和 ((株)沖縄県物産公社営業本部第4課長)
- 前田 紀子 ((株)ナイクジャパン法務スペシャリスト)
- 渡邊 知子 (日高国際特許事務所弁理士)

コーディネーター

- 酒元 謙二 ((有)オーシャン21代表取締役研究所長)

縄電力㈱、㈱カイコン、㈱かたやま、㈱キートロン、㈱コスグロジヤパン、㈱昭和企画、㈱新洋、㈱武部環境研究所、中部デンタルスタジオ、㈱つみきハウス、八伸、林商会㈱、㈱丸海、㈱ユニヴァーサルデザイン沖縄、日本大学国際産業技術・ビジネス育成センター、明治大学知的資産センター、琉球大学、沖縄県工業技術センター、独立行政法人産業技術総合研究所九州センター、新エネルギー・産業技術総合開発機構
特許流通支援機関
沖縄県知的所有権センター、独立行政法人工業所有権総合情報館、(財)日本テクノマート、(社)発明協会沖縄県支部、日本弁理士会

